

「花物語」駐車場へ草刈り

延岡

西の丸一善の会

五ヶ瀬川河川敷

遊技業「西の丸」(本社 門川町、西谷淳社長)の全従業員でつくるボランティアグループ「西の丸一善の会」(西谷栄一会長)は6日、「延岡花物語」のはなウォーク(2月27、28日)の駐車場となる延岡市古川町の五ヶ瀬川河川敷で草刈りを行った。

同社は日ごろから店舗ごとに毎月4回ほど、地域の草刈り、花壇の世話などを行っているほか、東日本大震災の直後には

3回にわたり10日ずつ25人を派遣。今年9月の東北豪雨の後にも20人を派遣。延岡花物語をはじめ地元で開かれるイベントにも毎年協力している。

この日は本社の社員と延岡市内5店舗の従業員計93人が参加。常備している電動刈り払い機、一輪車、熊手などをフルに使い、草の密生していた約2千平方メートルを2時間30分ほどで刈り取った。

冷たい小雨の降るあいにくの天気だったが、そ

ろいの黄色いベストを着けて黙々と作業し、終了後には広々とした平地が出来上がった。

西谷会長は「一声掛け

ただけで大勢集まり、一緒に頑張ってくれる従業員がいることに感謝しています」と話していた。



延岡花物語駐車場の草刈りをした西の丸一善の会